

事業報告書
及び事業報告附属明細書

2020年3月1日～2021年2月28日

一般社団法人日本画府定款第 35 条に則り 2020 年度の事業について報告する。

1 公募による作品展の開催・公募作品の地方展の開催 [定款第 4 条 (1)]

1. 第 67 回日府展（東京展）の開催準備とコロナ禍による中止

2020 年 5 月 19 日～27 日に開催が予定された東京展および関連事業に向け 2019 年度に引き続き準備を進めた。しかし、新型コロナウイルス感染症流行防止に対する国の方針を踏まえ、開催中止を決断した。以下、日府展準備状況と開催中止に至る経緯を 2019 年 10 月に遡り報告する

1. 準備委員会を 2019 年 11 月 23 日、2020 年 2 月 8 日の 2 回開催し、作業分担を確認し、準備を進めた。
2. 文化庁、東京都、群馬県、栃木県、長野県、練馬区、東京新聞の後援を申請し承認された。
3. 東京都・群馬県・栃木県・長野県各知事賞の交付を申請、承認された。
4. スポンサー賞について交付を依頼し、承諾を得た。
5. 東京都美術館使用のための各種申請書類を作成し、随時提出した。
6. 出品規定、出品申込書を作成し、会員および、しかるべきところに配布した。
7. ジュニア展出品規定、申込書を作成し、しかるべきところに配布した。
8. 公募ポスター、告知ポスターを作成し、会委員およびしかるべき団体等に配布した。
9. 招待はがき、二つ折り招待状、都美術館チケットを作成した。
10. 知事賞表彰状を各都県の指示に従って準備し、都知事印をもらった。
11. 表彰式・懇親会を都美術館内レストランミュージズで開催準備をすすめた。
12. 外部審査員を委嘱した。
13. 関連事業として、ギャラリートーク、体験教室・市民講座の準備をすすめた。
14. 図録の作製に向けて KB 社と打ち合わせるとともに、図録委員会を企画した。
15. ジュニア作品が日府展事務所に集まり、図録用写真撮影を行った。
16. 2020(令和 2)年 4 月 1 日 新型コロナウイルス感染流行に対する国の方針を踏まえ理事長の判断により 67 回日府展の中止を決定、都美術館、各後援団体、各スポンサーに連絡した。
17. 東京展中止決定にともない、東京都に後援名義使用等実績報告書を東京都に提出、文化庁に後援名義使用実績報告書を提出した。
18. ジュニア展全作品を返却した。
19. 東京都に新型コロナに伴う持続化給付金の申請を行い認められた。

2. 地方展の開催

2020 年 6 月 10 日（水）～27 日(日)に愛知県美術館ギャラリーで開催を予定した第 67 回日府展名古屋展について、招待はがきの作成、共催団体、後援団体、スポンサーへの申請など準備をすすめたが、東京展中止に伴い名古屋展の開催も中止した。共催団体、後援団体、スポンサーにその旨連絡した。

3 第 68 回日府展に向けての準備

2021 年 5 月 19 日～27 日に開催が予定される第 68 回日府展について、4 回の準備委員会を開催して準備をすすめた。新型コロナウイルス感染症防止のため、すべてオンラインで開催した。

準備委員会開催状況(オンライン)

第 1 回 2020.11.14 14:00-17:00

第 2 回 2020.12.19 14:00-17:00

第 3 回 2021.01.16 14:00-17:00

第 4 回 2021.02.05 14:00-17:00

作業リストのエクセルファイルに基づき、20 項目の課題を分担し、担当部分について、方針を審議し、進捗状況を報告した。

各項目についての担当を決め、準備を進めた

α コロナ感染防止対応 大分類毎の担当を第 2 回会議で決定した

A 都美術館使用申請 担当：佐藤 2022 年～4 年間の施設使用承認 5 月 19 日～27 日、1 階第 1, 2 展示室を確保

B 共催・後援申請 文化庁、東京都、群馬県、栃木県・長野県、練馬区、東京新聞（承認済）
名古屋展共催（中日新聞・東海テレビ・東海ラジオ）承認済み

名古屋展後援（愛知県、名古屋市、岐阜県、愛知県・岐阜県・名古屋市各教委）承認済み

C 都美館関係 2021 年度使用打合せ 11/28（搬入 5/5, 審査 5/6, 保管, 作品上げ, 等々）

各種申請書類 講堂使用申請（5/23）承認済み

対都美館支払 講堂、展示室 1・2 使用料支払い済み

D 制作物 担当：佐藤 公募ポスター・告知ポスター・出品規定/出品申込書記入要領・出品
申込書、はがき（東京展・名古屋展）、二つ折り招待状：納入済

E 搬入 「タイムスケジュール」「搬入、搬出、撮影、作業フロー」「搬入配置図」提出済

F 審査 担当 理事長+彫塑部 「審査タイムスケジュール」提出済

「外部審査委員」委嘱済、「審査時のコロナ感染防止対策」提案

G 会場設営 担当：日本画部 コロナ対策（会場順路一方通行に：都美術館と折衝）

H 会期中運営 事務所運営 担当 工芸部

I 体験教室 担当 水墨画部

J 市民講座 担当 佐藤・塚田

K ジュニア作品展示 作業フロー（応募作品受け取り後の業務内容） ”

フロー：作品持ち込み→岡村が KB 社に移送・写真撮影・岡村が会場へ搬送

L 表彰式：担当 吉田 表彰式のみ市民講座終了後行い、レセプションは行わない。

M 搬出 担当 塚田

N 名古屋展 担当 青木 レセプション：行わない

O その他 アルバイト手配 担当 アート企画

P 図録制作 担当 堀口（村上）

Q 会場販売 ART 企画委託

R 出納 担当：石井 会費徴収、未納者対策

S 事後処理 総務

2 美術振興のための表彰 [定款第4条(2)]

第67回日府展の中止に伴い、表彰および推挙を中止した。第68回展開催に向け方針を準備委員会で審議

3. 講演会等の開催 [定款第4条(4)]

美術普及・発展に資するために第66回記念日府展の関連事業としてギャラリートーク、講演会、体験教室を企画したが、日府展中止に伴い実施しなかった。

4 資料作成と配布 [定款第4条(5)]

① 研究会、作品展の補助

会員および一般の方を対象とした各専門部および各支部主催の研究会、スケッチ会、デッサン会、また、専門部・支部主催の展覧会等に助成を行い後進の育成および美術文化の振興を図った。

② 作品集の発行と配布

作品集(図録)制作のため図録委員会で準備にあたったが67回日府展中止に伴い制作を断念した。

③ 日府展ニュースの制作と配布

67回展中止に伴い低下している会員のモチベーションを向上するため、2021年1月4日、総務部でA3版の新聞「日府展ニュース」を作成し配布した。

5 訃報

2020年4月9日 日本画部 羽田寿恵子理事逝去 享年100

2020年8月17日 日本画部 土屋満樹理事逝去 享年79

2020年10月1日 写真部 簗島俊一参事逝去 享年70

2020年度各部各支部および各会員の活動状況 [定款第35条(2)]

期 日	名 称	会 場	摘 要
2020年 3月2日～8日	アルテリッカ 新ゆり美術展 2020	新百合トウエンティワ ンホール	佐藤理事(実行委員 長),塚田理事
3月23日	佐藤勝昭紺綬褒章伝達 式	東京農工大学学長室	東京農工大学への私 財(絵画)の寄贈
6月1日～14日	KOHAKU 小品展	ギャラリー美術の森	吉田侑記子出品
7月3日～22日	写真部撮影会	平塚	ドクターイエロー
8月2日～8日	ぐるうぷいまあじゅ 第11回会員展	オンライン開催	塚田理事他会員7名出 品
8月18日	写真部撮影会	本栖湖&松本	パール富士,パール 槍
8月29日～9月4日	写真部撮影会	本栖湖～丹沢湖	パール&ダイヤモンド 富士
9月7日～13日	秋季洋画部展	ぎやらりーくぼた	35名出品
9月11日～19日	油彩二人展	ART SPACE SOW	斎藤正博参事
10月15日～11日	葛飾の絵葉書原画と情 景展	葛飾シンフォニーヒル ズギャラリー	宮澤賢一出品
10月7日～9日	洋画部スケッチ旅行	上高地	10名参加
11月21日～29日	佐藤勝昭第17回個展	アートギャラリー884	佐藤勝昭
12月1日～27日	豊島区美術家協会展	ECHIKA 池袋	宮田益榮出品
12月2日～8日	東海美術作家展	名古屋三越栄店	青木九仁博出品
12月3日～8日	中部日府展	妙香園画廊 3F	中部支部・工芸部共 催
12月12日～14日	写真部撮影会	精進湖付近・弘法山付近	双子座流星群撮影会
12月12日～14日	名士寄贈書画工芸作品 入札販売会(毎日新聞 大阪社会事業団)	毎日新聞オパールホー ル	青木九仁博出品
12月14日～20日	ぐるーぷ・いまーじゅ 展	オンライン開催	小川理事他 19名出 品
12月15日～20日	KOHAKU 展	岐阜県美術館	吉田侑記子出品
12月22日～27日	写真部展	宮永記念市民ギャラリー	
2021年 1月19日～22日	としまセンタースクエ ア美術展	豊島区役所庁舎 1F	宮田益榮出品
2月9日～21日	日進市美術連盟新春絵 画展	日進市図書館	西川勝正出品
2月21日	洋画部作品研究会	オンライン開催	塚田理事他 11名